

関東森林管理局入札監視委員会審議概要(平成19年度第2回)

開催日及び場所		平成19年11月22日(木)関東森林管理局二階第3小会議室	
委員		新井敏夫(委員長)、淵上勇次郎(高崎商科大学学長)、高田敏明(弁護士)、石井彰慈(高崎商科大学教授)	
審議対象期間		平成19年4月1日～6月30日	
工 事	抽出案件	2件	(備考)抽出対象件数 工 事・・・50件 測量・コンサル・・・17件 物品・役務調達 (随意契約)・・・31件 計98件
	一般競争	1件	
	公募型及び工事 希望型指名競争		
	通常指名競争	1件	
	随意契約		
測量・建設コンサルタント等 業務(抽出案件)		2件	
物品・役務調達(抽出案件)		3件	
委員会からの 意見・それ に対する回答等	意見・質問		局回答
	<p>総括的事項</p> <p>(高田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会での質問・指摘について確実に回答する、HPで公表するような体制を構築されたい。 ・改正通達による審議案件の抽出手法は落札率の高い順に上位5社とあるが低入札価格への監視が効かないのではないか。低入札価格についての分析と今後の対応について回答を求める。 ・低入札価格等の審査は局内部で実施とのことだが、結果については当委員会に報告するなど公正な運営を担保する措置が必要ではないか。 <p>(石井委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局と委員会は緊張感のある関係にあること 		<ul style="list-style-type: none"> ・委員会での指摘事項については責任をもって回答していく考え。HPでの情報公開についても、進める方向で具体的に検討していきたい。 ・低入札価格により、「当該契約の内容に適合した履行がされないこととなるおそれがあると認められる場合」の基準に該当する場合には、契約担当官等が調査を行うこととしている。 ・検討の上、次回、報告したい。 ・通達の改正をふまえ来年度以降の資料

	<p>が望ましい。入札結果の分析から談合を見抜くには、経時変化を見る必要がある。</p> <p>(新井委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・責任ある回答と併せて、委員会での審議結果の現場への確実なフィードバックに努めてほしい。 <p>抽出案件の審議</p> <p>7-1 飯角林道外 26 林道外 1 改良工事 (林道除草)</p> <p>(石井委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名競争入札から一般競争入札へと切り替えられたことにより何か変化はあったか。 ・制度の変わり目で生じる問題については引き続きよく検討して行ってほしい。 <p>7-3 上越森林管理署庁舎設計</p> <p>(高田委員、淵上委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格と落札価格に大きな開きがあるが、適切な実行ができるか否かを検討したのか。 <p>(高田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通達等で調査の対象となっていなくても、予定価格と落札価格に大きな開きがある場合には、調査・分析すべきではないか。 <p>(淵上委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札業者の受注業績について示されたい。 	<p>のあり方について検討する考え。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・署等への周知は現在も行っているが、一層の周知徹底に努めていく。 <p>・入札参加者数が減少する結果となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量・建設コンサルタント等業務については、「予算決算及び会計令」及び林野庁長官通達により調査基準価格（低入札の場合に調査を行うこととする基準価格）を設定していないので、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるか否かについての調査は行っていない。 ・御指摘については、現在、本省段階で検討していると聞いており、その結果を踏まえて対応したい。 <p>・受注業績については、平成 15 年度から平成 19 年度(11 月 22 日現在)で、受注件数で計 26 件、受注額で計 35,733 千円となっている。</p>
--	---	---

	<p>7-4 野呂川千丈地区外実施設計 (淵上委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この入札では落札した業者のみが予定価格を下回っている。業者も積算によって予定価格はある程度推測できると思うが、不自然ではないか。 <p>(新井委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同様の事例について傾向を分析されたい。 <p>7-6 民有林直轄治山事業山地災害危険地区調査 (淵上委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画競争の審査では業者からプレゼンを受けるのか。 <p>(高田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画競争の審査も内部で行っているようだが、今後、どのように透明性を確保していくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務において、このような入札状況はたまに見受けられる。周辺地域の基本情報の蓄積がある業者は、コストが削減できる等の理由によるのではないか。 ・次回、報告したい。 <ul style="list-style-type: none"> ・今回、プレゼンは実施していない。 ・検討の上、次回、報告したい。
<p>委員会による意見の具申 又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	